

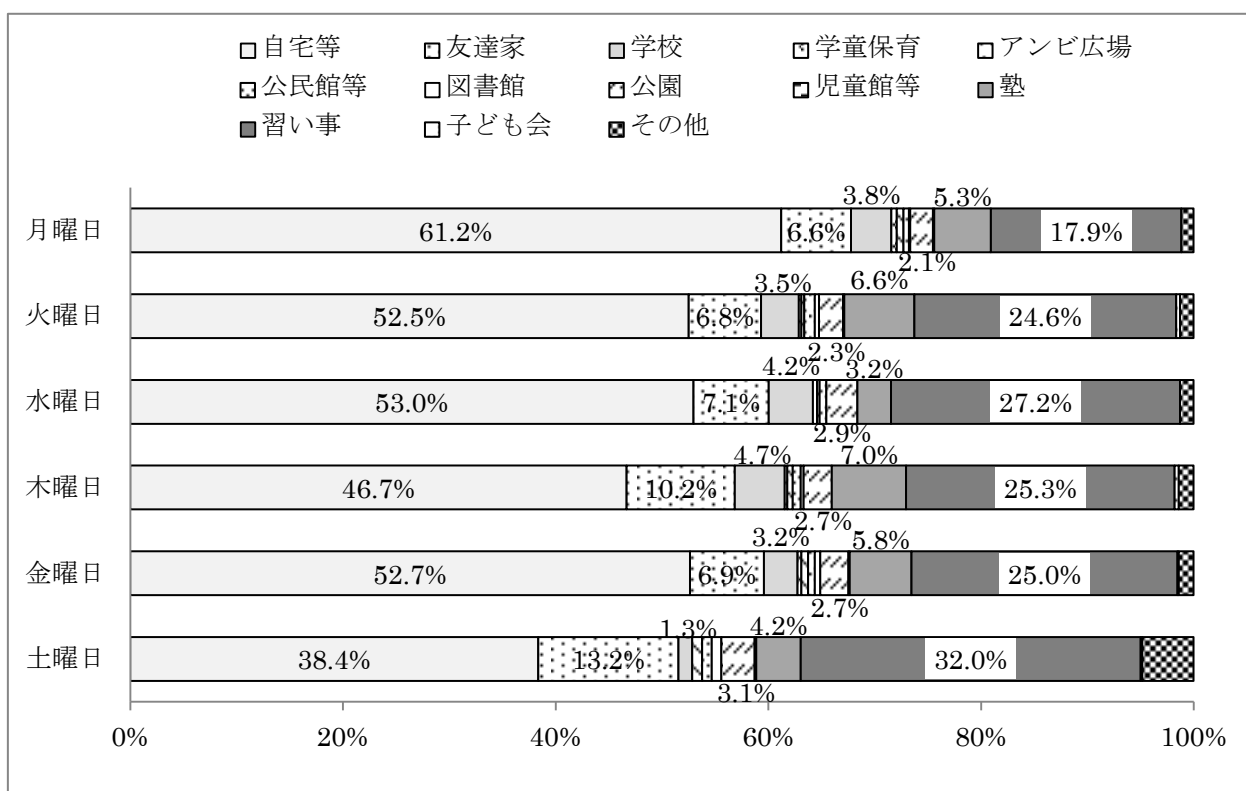
小学校第6学年調査結果分析について

問1(1) あなたは放課後等に主にどこで過ごしますか

○表

	自宅等	友達家	学校	学童保育	アンビ 広場	公民館等	図書館	公園	児童館等	塾	習い事	子ども 会	その他
月曜日	61.2%	6.6%	3.8%	0.5%	0.6%	0.5%	0.1%	2.1%	0.1%	5.3%	17.9%	0.0%	1.1%
火曜日	52.5%	6.8%	3.5%	0.3%	0.3%	1.0%	0.4%	2.3%	0.1%	6.6%	24.6%	0.4%	1.3%
水曜日	53.0%	7.1%	4.2%	0.4%	0.3%	0.6%	0.0%	2.9%	0.0%	3.2%	27.2%	0.0%	1.3%
木曜日	46.7%	10.2%	4.7%	0.3%	0.5%	0.8%	0.3%	2.7%	0.0%	7.0%	25.3%	0.4%	1.4%
金曜日	52.7%	6.9%	3.2%	0.4%	0.6%	0.6%	0.5%	2.7%	0.1%	5.8%	25.0%	0.1%	1.4%
土曜日	38.4%	13.2%	1.3%	0.0%	0.9%	0.9%	0.9%	3.1%	0.1%	4.2%	32.0%	0.1%	4.8%

○グラフ



○分析

平日過ごす場所は、「自宅」が今回の対象学年でも最も高く46.7%～61.2%であり、「友達の家」と合わせると56.9%～67.8%にも達する。この小6の調査では「自宅や友達の家」で、どのように過ごしているか、という問題を以降の回答の結果から明らかにする必要がある。

「塾」及び「習い事」については、塾が小3に比べ増加しながら、23.2%～32.3%と依然として高率を保っている。

平日及び土曜日にアンビシャス広場や公民館、図書館、児童館で過ごす割合

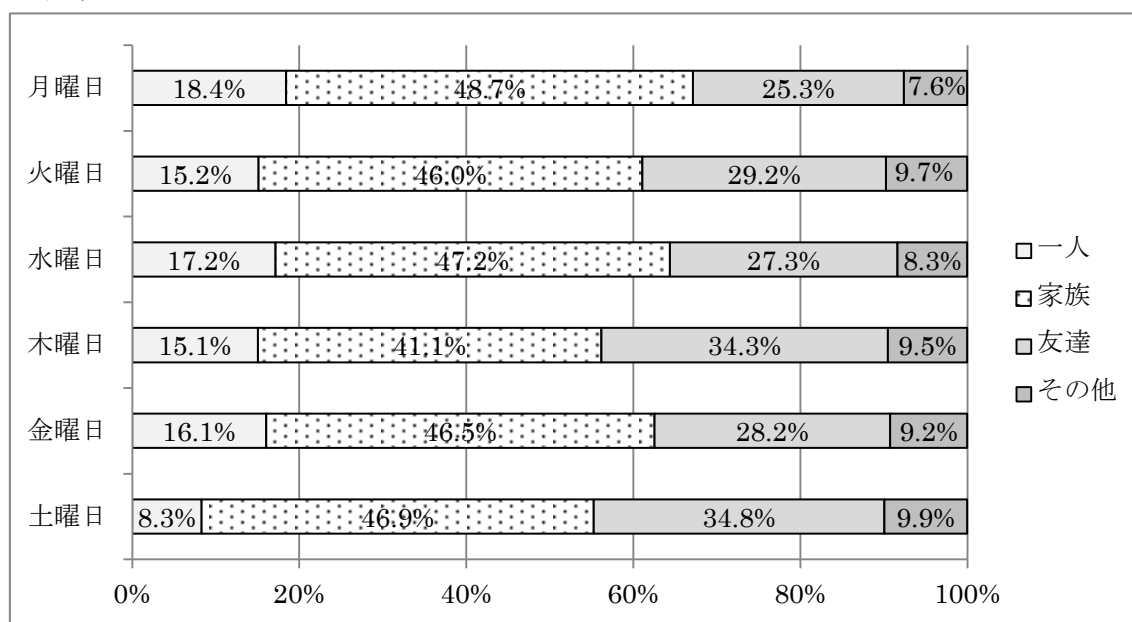
は、合計しても3%に達せず、小3調査同様学校外での教育支援の整備が求められる。

問1（2）あなたは放課後等に主に誰と過ごしますか

○表

	一人	家族	友達	その他
月曜日	18.4%	48.7%	25.3%	7.6%
火曜日	15.2%	46.0%	29.2%	9.7%
水曜日	17.2%	47.2%	27.3%	8.3%
木曜日	15.1%	41.1%	34.3%	9.5%
金曜日	16.1%	46.5%	28.2%	9.2%
土曜日	8.3%	46.9%	34.8%	9.9%

○グラフ



○分析

平日、「一人で過ごす」が15.1%～18.4%と対象学年の中で最も高く、前述の「自宅」及び「友達の家」で過ごす割合が対象学年の中で最も高いこととあわせて思料すると、保護者の安全・安心の面での憂慮が弱まり、一定放任の状況にあることがうかがわれる。

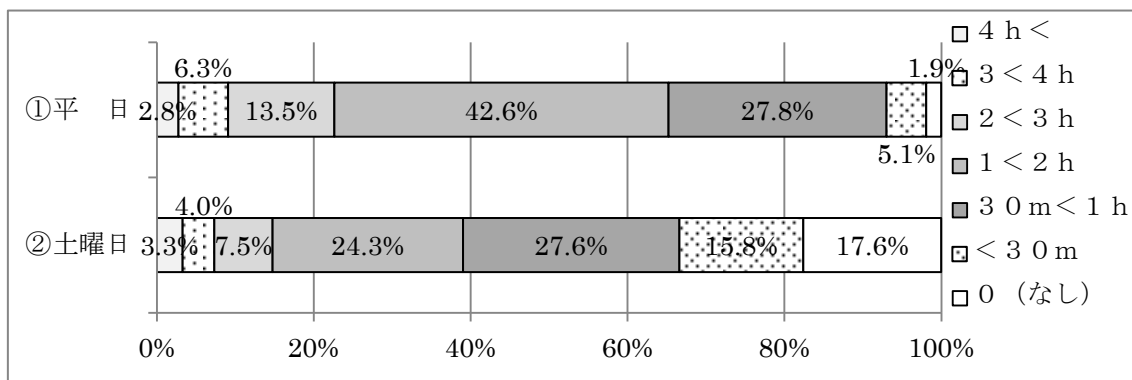
問2（1）家で勉強をする

（塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む）

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	2.8%	6.3%	13.5%	42.6%	27.8%	5.1%	1.9%
②土曜日	3.3%	4.0%	7.5%	24.3%	27.6%	15.8%	17.6%

○グラフ



○分析

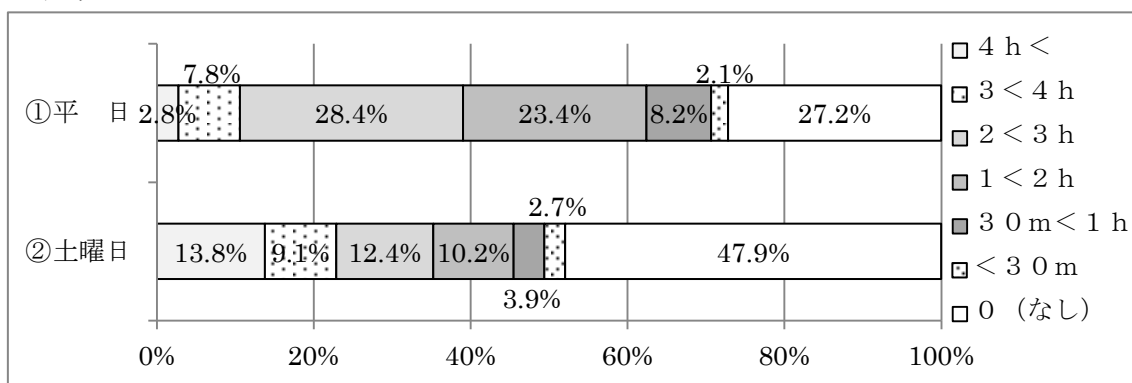
平日1時間以上「勉強する」は65.2%と大半を占め対象学年の中で最も高いが（内2時間以上も22.6%と小3の16.9%より高い）、土曜日になると39.1%に急減する（内2時間以上も14.8%に急減し、小3の16.4%よりも低くなる）。一方、30分未満は平日7%であるが土曜日には33.4%に急増する（内なしも1.9%から17.6%に急増し、小3よりも高くなる）。次の問い2（2）の「習い事をする」で「全くしない」と答えた者が土曜日に47.9%と急増し、勉強時間に対する制約が少なく、自宅で過ごす者も多い中、小学校高学年になっても依然として、学習習慣定着の取組が不十分な家庭の存在が読み取れる。

(2) 習い事をする（スポーツ、習字、そろばん、楽器、英語、絵画 など）

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	2.8%	7.8%	28.4%	23.4%	8.2%	2.1%	27.2%
②土曜日	13.8%	9.1%	12.4%	10.2%	3.9%	2.7%	47.9%

○グラフ



○分析

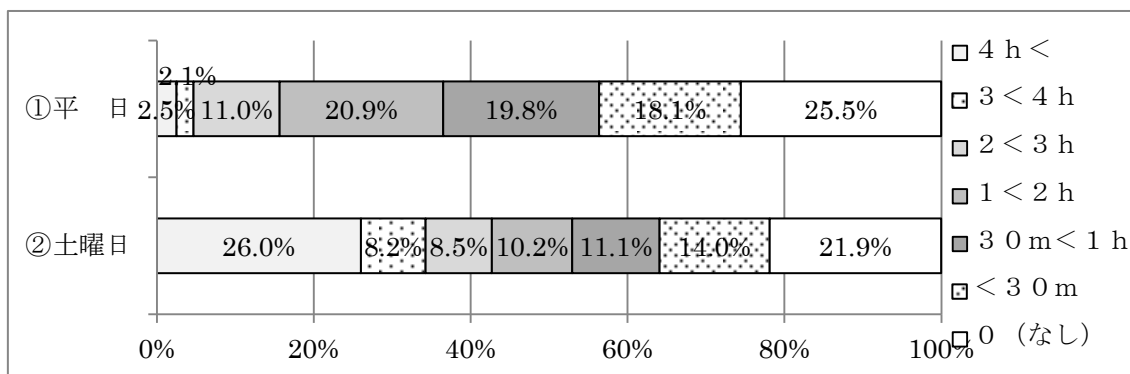
平日「習い事」に費やす時間は、小3よりもさらに長く2時間以上が39%に達し、夕食前後のかなりの時間をあてている。また、時間の長短はあれ、72.8%と大半の者が何らかの形で習い事をしている。

(3) 外で自由に遊ぶ(習い事を除く)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	2.5%	2.1%	11.0%	20.9%	19.8%	18.1%	25.5%
②土曜日	26.0%	8.2%	8.5%	10.2%	11.1%	14.0%	21.9%

○グラフ



○分析

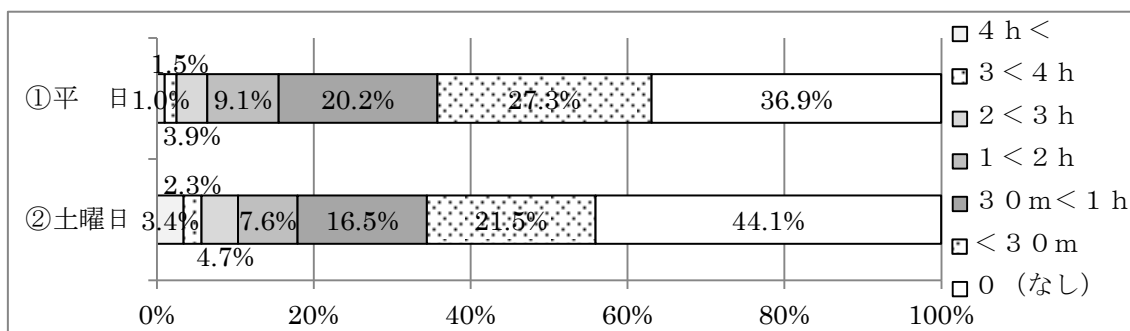
平日30分未満が43.6%、なしが25.5%に達する。さらに、問2(5)での3時間以上「テレビ等を視聴する」は、対象学年の中で最も高く30.2%にもおよび、問1(1)との関係で自宅や友だちの家で、テレビ等を視聴して過ごす子どもが多いことがうかがえる。小3同様発達段階に応じた体験活動など主体的な活動の機会が求められる。

(4) 読書をする(コミック・漫画を除く)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	1.0%	1.5%	3.9%	9.1%	20.2%	27.3%	36.9%
②土曜日	3.4%	2.3%	4.7%	7.6%	16.5%	21.5%	44.1%

○グラフ



○分析

平日30分未満が64.2%(内なしが36.9%)、土曜日は65.6%(内なしが44.1%)、と小3よりさらに読書にあてる時間は少ない。小3に準じ、(県内の小学校では、1年間に児童1人当たりの貸出冊数が平均100冊を超えているところも少なくない。)読書活動の向上については、公立図

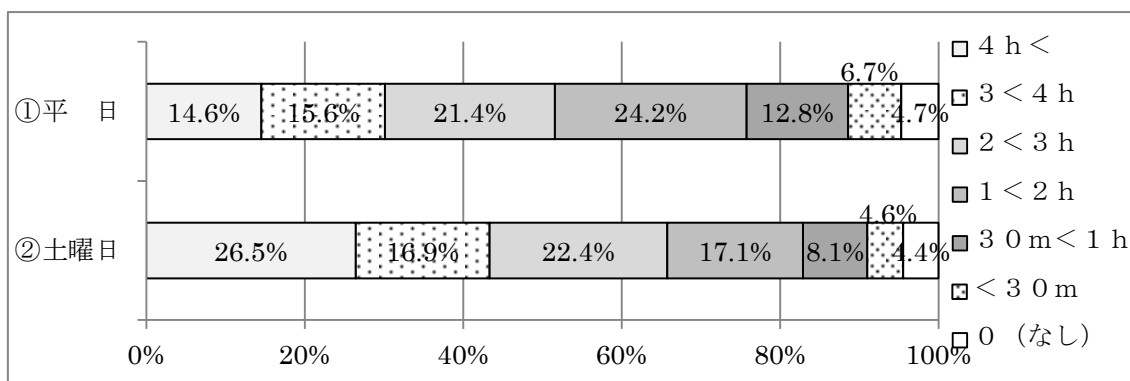
書館と学校等との連携を深める必要がある。

(5) テレビやビデオ・DVD を見たり、聞いたりする
(テレビゲームをする時間を除く)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	14.6%	15.6%	21.4%	24.2%	12.8%	6.7%	4.7%
②土曜日	26.5%	16.9%	22.4%	17.1%	8.1%	4.6%	4.4%

○グラフ



○分析

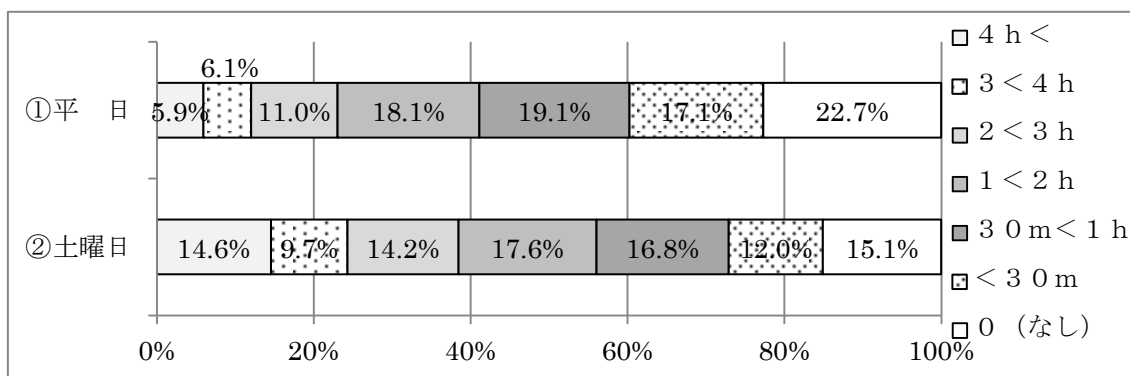
平日3時間以上の長時間視聴が対象学年の中で最も高く、30.2%に達する。土曜日に4時間以上の視聴も26.5%と中2とほぼ同じ高率であり、一人や友だちと過ごす時間の多くがテレビ視聴等と想定され、対象学年の中で、最も心身の面や生活リズムに対する悪影響が懸念される。

(6) テレビゲームをする(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	5.9%	6.1%	11.0%	18.1%	19.1%	17.1%	22.7%
②土曜日	14.6%	9.7%	14.2%	17.6%	16.8%	12.0%	15.1%

○グラフ



○分析

平日2時間以上の長時間使用が23.0%、土曜日は対象学年で最も高い38.5%に達し、小3同様、発達段階への悪影響が懸念される。

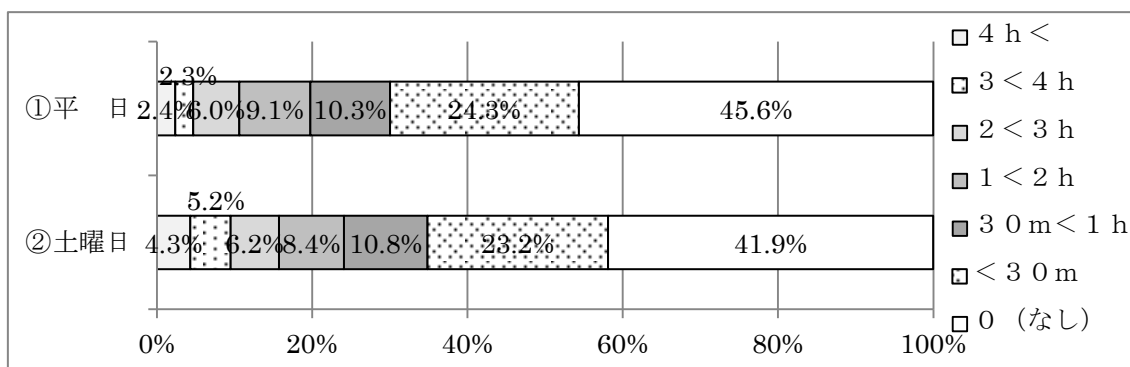
問2を通じた結果から、放課後多くの者が無為に過ごしている状況がうかがわれ、特に、目的や主体性を持った活動機会の整備が求められる学年といえる。

(7) 携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間を除く）

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	2.4%	2.3%	6.0%	9.1%	10.3%	24.3%	45.6%
②土曜日	4.3%	5.2%	6.2%	8.4%	10.8%	23.2%	41.9%

○グラフ



○分析

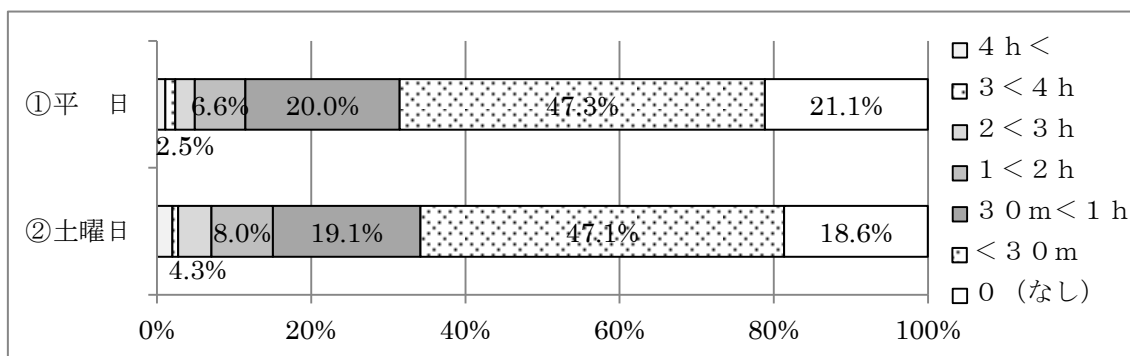
スマートフォン等を通信手段として使っている者が、時間の長短はあれ、平日で54.4%、土曜日には58.1%と過半数を超え、使っていない者と逆転する。中学生になると携帯電話等の使用が一気に加速するため、PTA等と連携した使用についてのルールづくりを行うなど、メディア・リテラシーを身につけさせる対策が喫緊の課題である。

(8) 手伝いをする

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	1.1%	1.3%	2.5%	6.6%	20.0%	47.3%	21.1%
②土曜日	2.0%	0.8%	4.3%	8.0%	19.1%	47.1%	18.6%

○グラフ



○分析

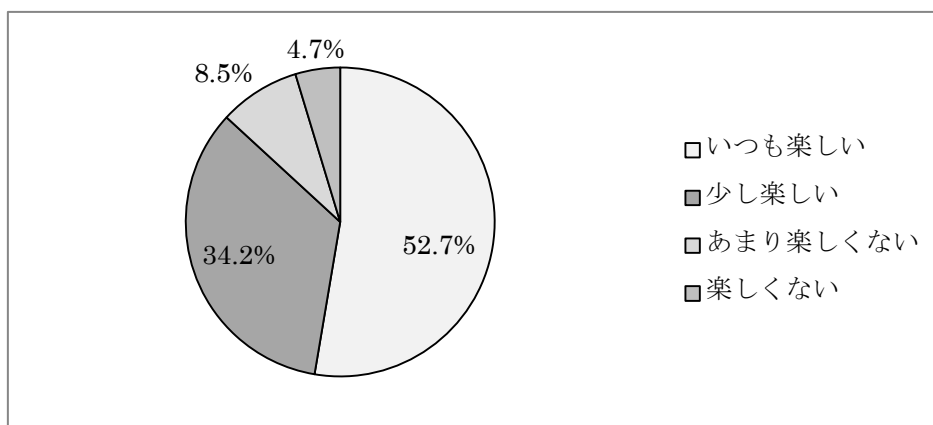
掃除や後片付けなどの作業完了の目安となる30分以上「手伝いをする」者は、平日31.5%、土曜日34.2%と小3と比してやや減少している。家庭内での役割分担が依然定着していないと考えられる。

問3 放課後は楽しいですか

○表

いつも楽しい	少し楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
52.7%	34.2%	8.5%	4.7%

○グラフ



○分析

「いつも楽しい」、「少し楽しい」を合わせると、86.9%である。

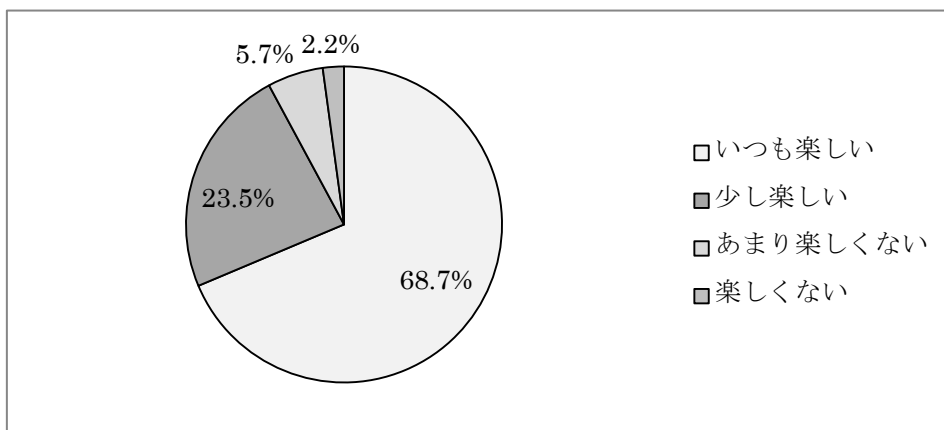
「いつも楽しい」と回答したうち、「友だち」と過ごす子どもが全学年を通して一番多い。しかし、前述の分析から「自宅や友だちの家でテレビ等の視聴が多い」ことを考えると教育支援が求められる。

問4 土曜日は楽しいですか

○表

いつも楽しい	少し楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
68.7%	23.5%	5.7%	2.2%

○グラフ



○結果

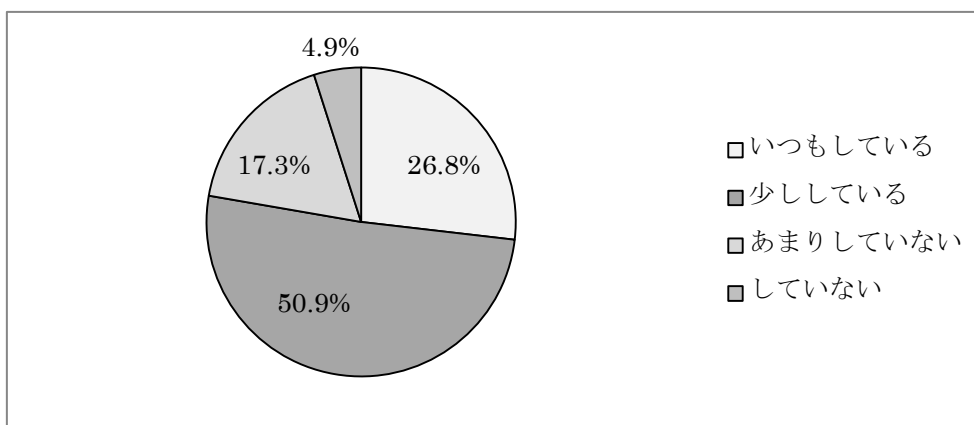
・「いつも楽しい」、「少し楽しい」を合わせて、92.2%である。

問5 規則正しい生活をしていますか

○表

いつもしている	少ししている	あまりしていない	していない
26.8%	50.9%	17.3%	4.9%

○グラフ



○結果

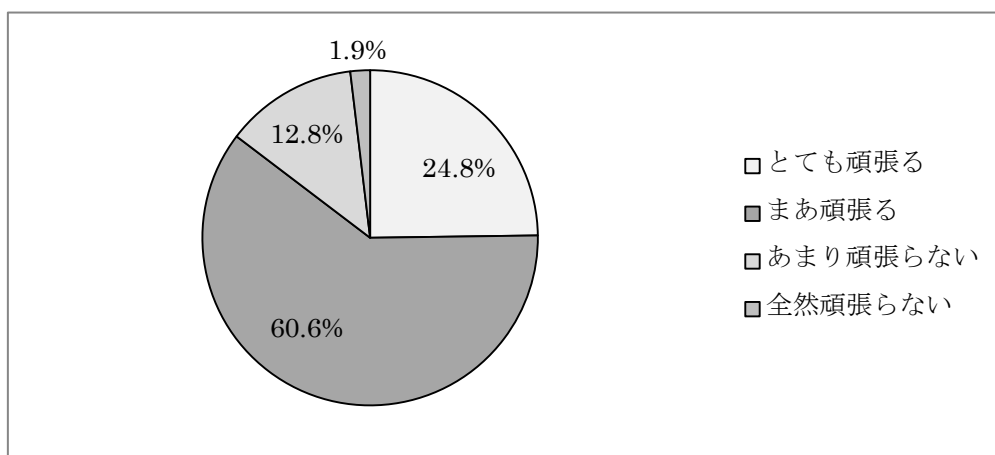
「いつもしている」、「少ししている」を合わせて、77.7%である。

問6 難しいことでも途中であきらめず頑張りますか

○表

とても頑張る	まあ頑張る	あまり頑張らない	全然頑張らない
24.8%	60.6%	12.8%	1.9%

○グラフ



○結果

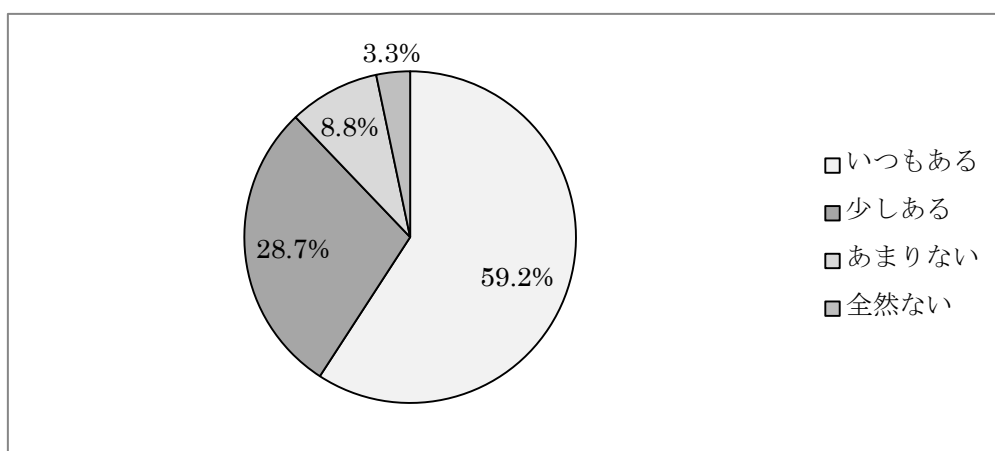
・「とても頑張る」、「まあ頑張る」を合わせて、85.4%である。

問7 大きくなったらやってみたいと思う夢がありますか

○表

いつもある	少しある	あまりない	全然ない
59.2%	28.7%	8.8%	3.3%

○グラフ



○結果

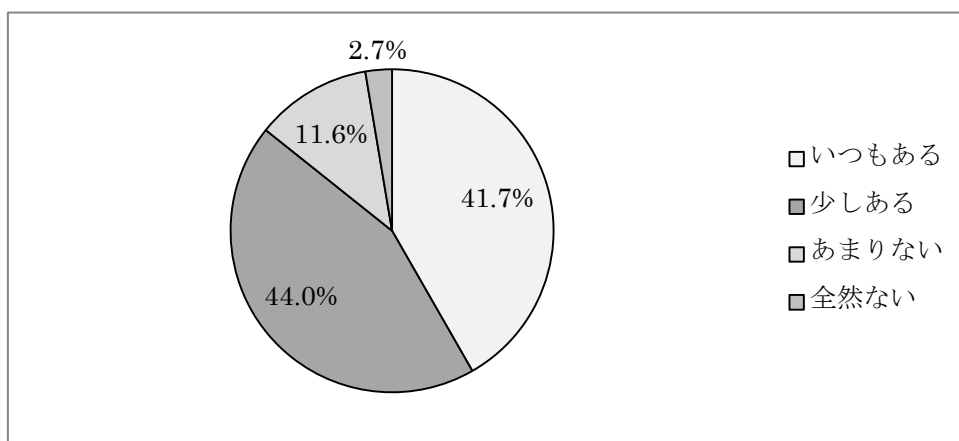
・「いつもある」、「少しある」を合わせて、87.9%である。

問8 自分で目標を決めて、頑張っていることはありますか

○表

いつもある	少しある	あまりない	全然ない
41.7%	44.0%	11.6%	2.7%

○グラフ



○結果

・「いつもある」、「少しある」を合わせて、85.7%である。